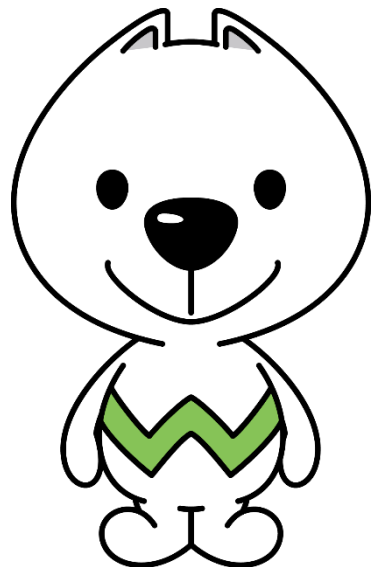


令和6年度相談支援従事者指導者養成研修会 自治体職員コース

【実践報告】 和歌山県の相談支援体制整備事業 について

— 国研修を受講して —

和歌山県 福祉保健部 福祉保健政策局
障害福祉課

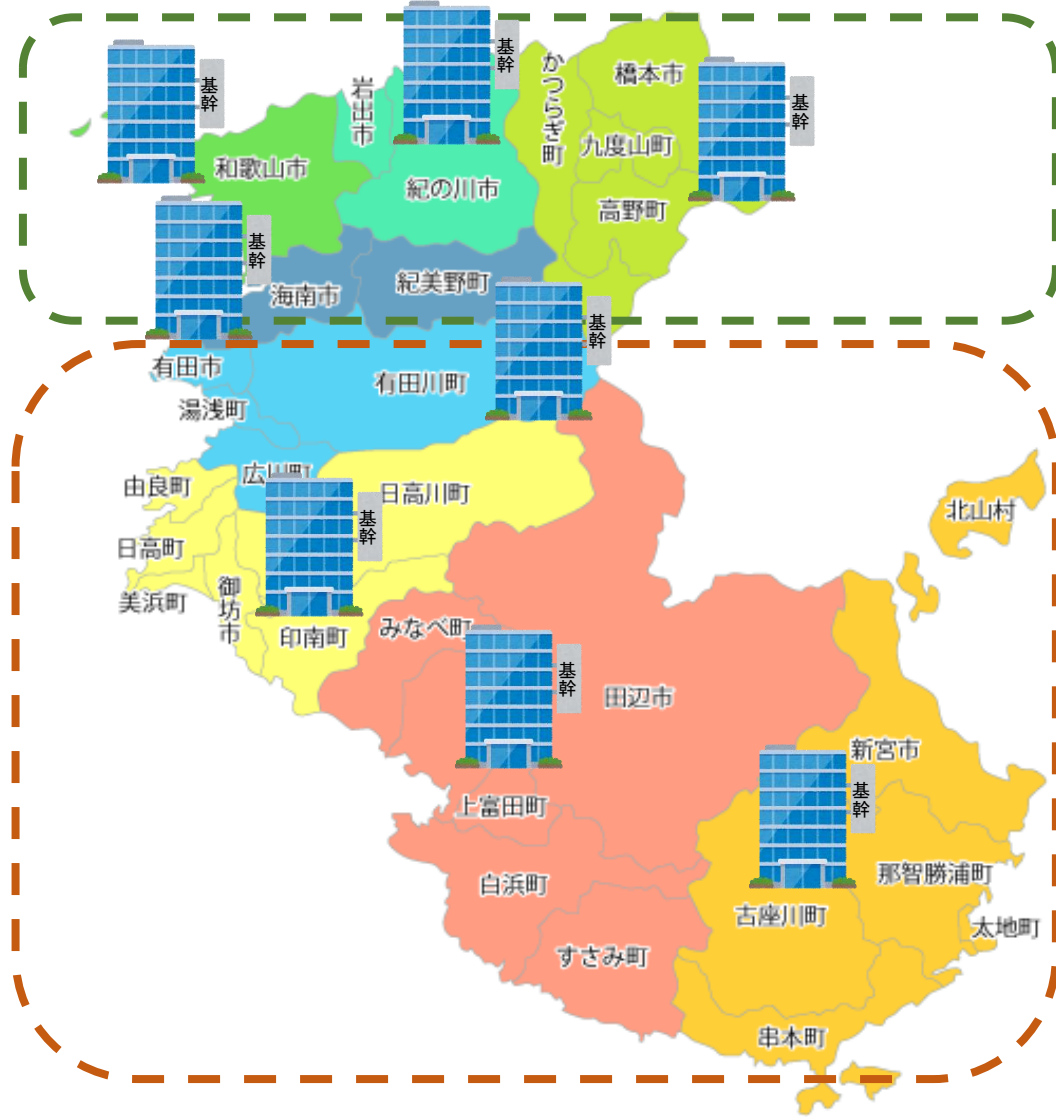


和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」



和歌山県の現状(相談支援体制整備)

- 8つの福祉保健圏域を設定。基幹相談支援センター及び自立支援協議会は、圏域単位で設置済。
- 相談支援体制整備事業アドバイザーは、現在2名(原則、常勤専従)。紀北エリアと紀南エリアに配置。



紀北エリア

【人口】 約60万人 【障害者数】 約3.9万人

【計画相談】 79事業所

都市部である和歌山市(中核市)から、秘境・高野山まで、多様な生活様式が混在する地域なので、各福祉圏域によって地域課題も様々。それぞれの地域で基幹センターを中心に官・民が一致団結しており、日々課題解決に取り組んでいます！



紀北AD

紀南エリア

【人口】 約30万人 【障害者数】 約2.6万人

【計画相談】 51事業所

神々が鎮座するよみがえり聖地(熊野三山)でもある県南部。海、山、川と自然豊かな土地柄もあり、皆さんおおらかで団結することですごいパワーを持った地域です。その良さを引き出すために日々奮闘しています！

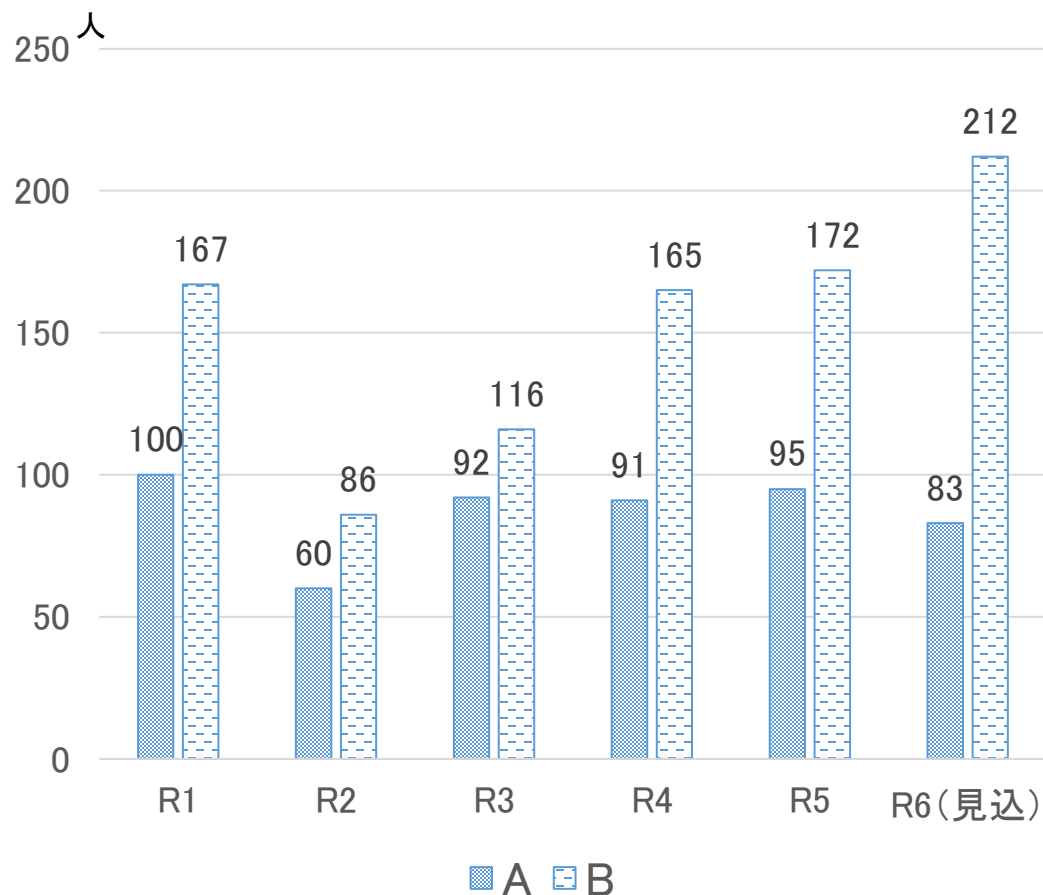


紀南AD

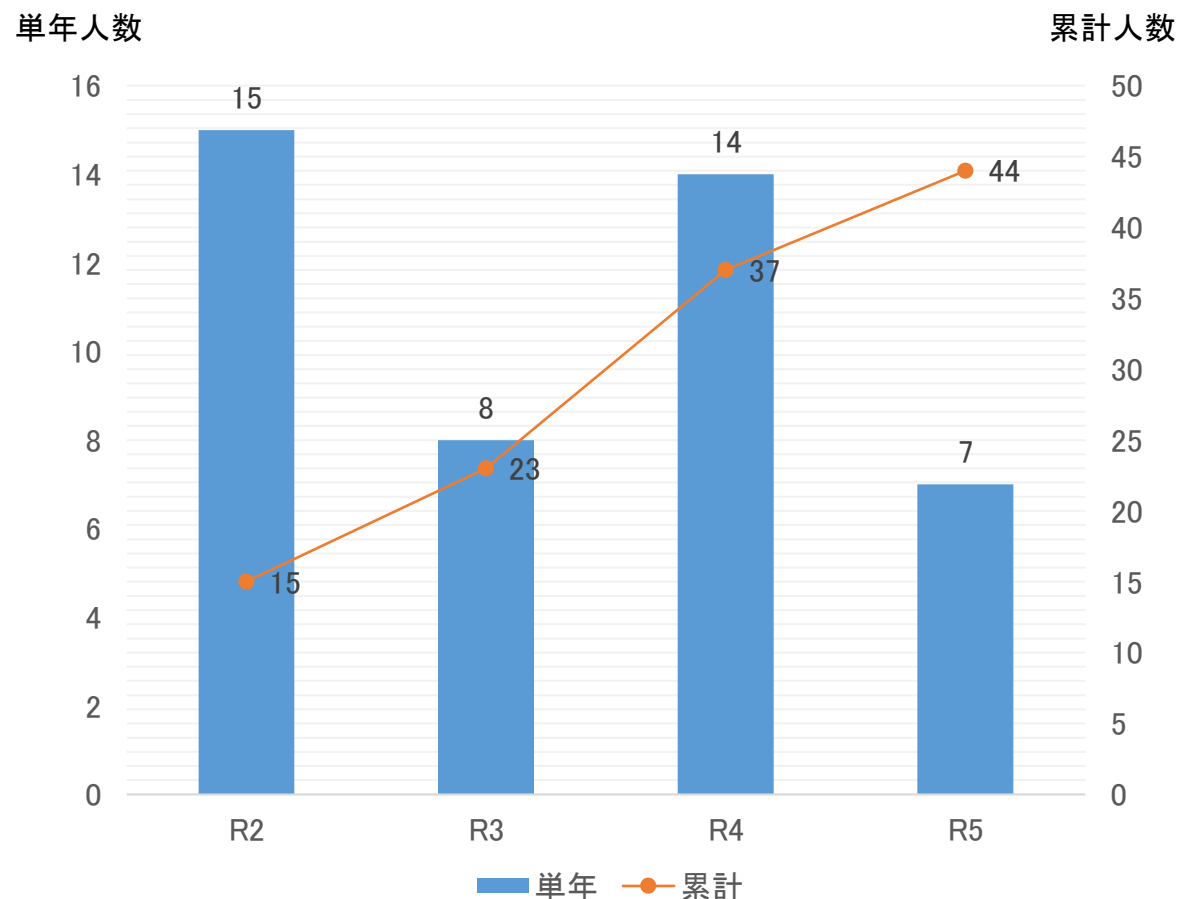
和歌山県の現状（相談支援従事者研修）

- ・ サビ管研修受講者増加に伴い、初任者研修の受講希望者が大幅に増加し、定員超過
- ・ 各研修のベースは概ね構築済。質の維持・向上が課題
- ・ 講師やFTは、主任相談支援専門員および基幹相談支援センターの職員

初任者研修



主任研修



研修どうしよう……

医療的ケア児支援センター
どうしよう……

シーリング15%……



基幹センターできてるし、
ADおるから
体制整備は、大丈夫かな

アドバイザー会議(国研修終了後)

- ・アドバイザー会議で、和歌山県の現状分析、市町村へのフィードバック方法を相談
- ・『セルフプラン率』および『モニタリング期間』を圏域単位で集計
- ・『相談支援分科会』にて基幹センターに、『事務局連絡会議』にて市町村にフィードバック

アドバイザー会議の概要

【開催日】

毎月 第3金曜日 午前中(原則)

【主な参加者】

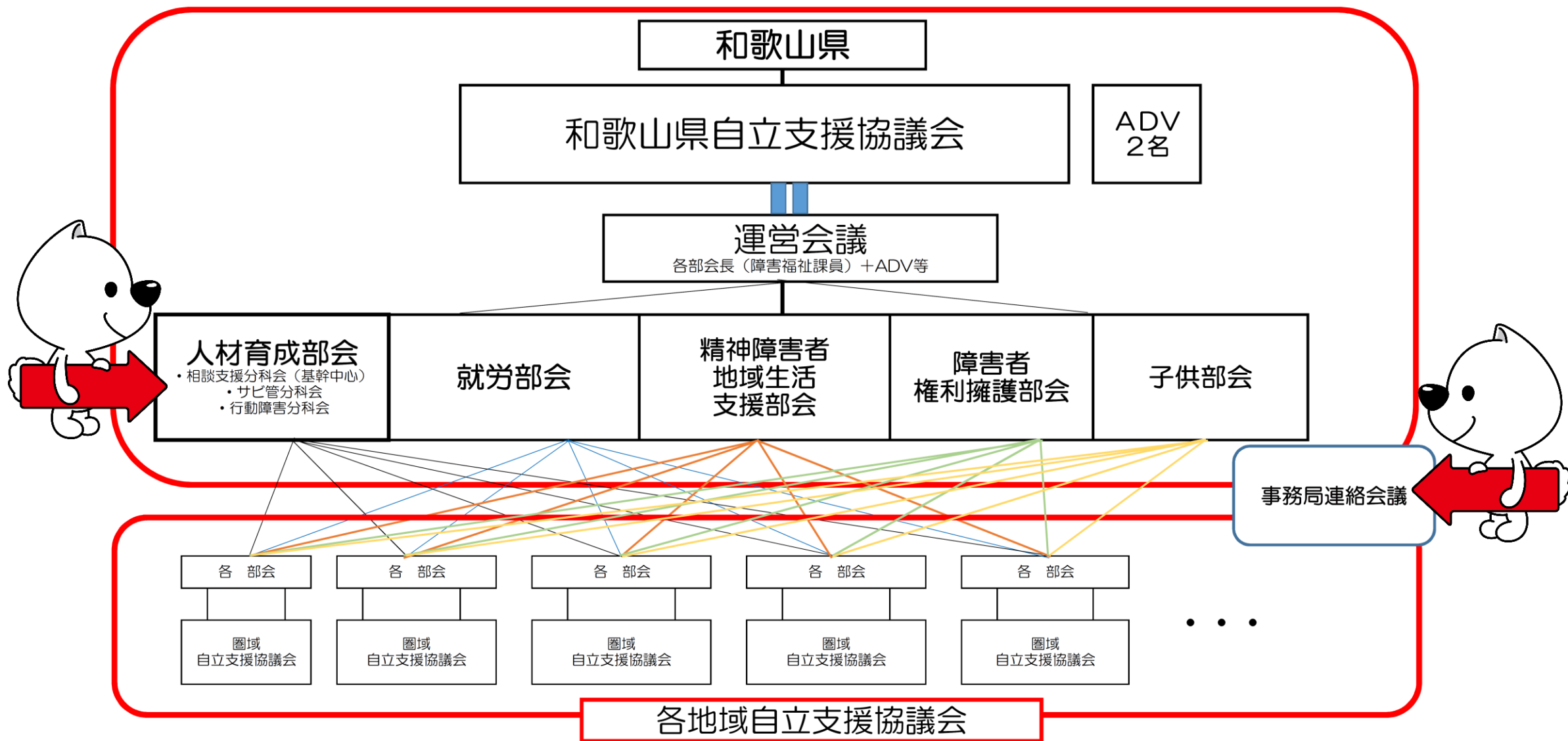
相談支援体制整備事業アドバイザー
県相談支援担当 + α

【主な協議内容】

- ・各圏域の動きに関する情報共有
 - ・県自立支援協議会の全体運営
 - ・各専門部会の運営
 - ・各種研修内容の検討
- など



和歌山県自立支援協議会



県自立支援協議会人材育成部会相談支援分科会

- ・ 2か月に1度、圏域の基幹相談支援センターの職員との会議を開催
- ・ 研修運営に関するだけでなく、協議会、基幹センターの活動など様々な意見交換を実施
- ・ セルフプラン率やモニタリング期間については、各圏域の実情や独自の取組など意見交換

相談支援分科会の概要

【開催日】

偶数月の第1金曜日 午前中

【主な参加者】

基幹相談支援センターの職員

相談支援体制整備事業アドバイザー

県相談支援担当

【主な協議内容】

- ・ 研修運営について
- ・ 各基幹相談支援センターの取組状況の共有
- ・ その他相談支援に関する意見交換

など



県自立支援協議会事務局連絡会議

- ・ 毎年1回、各圏域の自立支援協議会事務局を集めた会議を開催し、情報共有・意見交換を実施
- ・ 令和5年度は、相談支援体制整備の現状を振り返る内容（委託相談も含む）

事務局連絡会議の概要

【開催日】 1月～2月ごろ

【主な参加者】

各圏域自立支援協議会事務局

県自立支援協議会 各専門部会担当

相談支援体制整備事業アドバイザー

【主な協議内容】

- ・ 県自立支援協議会 各専門部会の活動報告
- ・ テーマに応じた各自立支援協議会の取組状況に関する共有状況・意見交換

など

情報共有・意見交換のテーマ

【令和5年度】

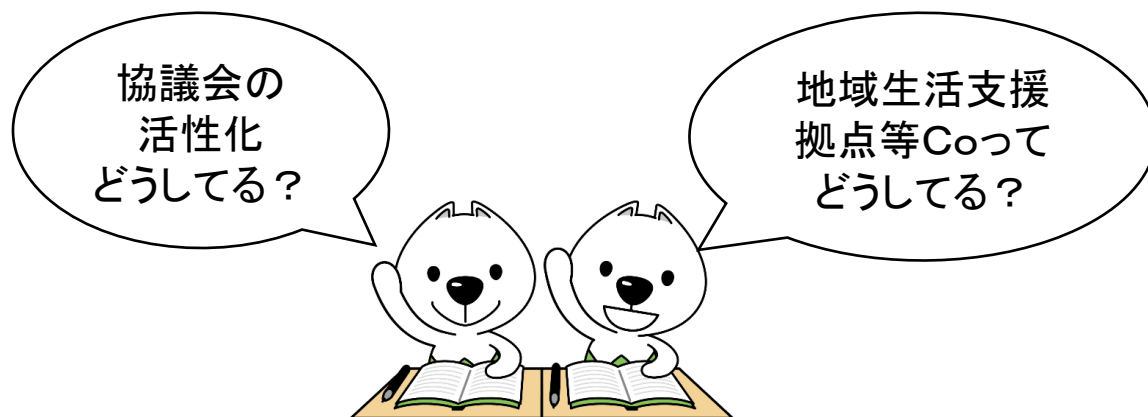
相談支援体制整備状況について

【令和4年度】

モニタリング結果の検証状況及び相談支援専門員の
人材育成について

【令和3年度】

地域生活支援拠点の整備状況について



令和5年度に取り組んだこと

- 法定研修の以外に県独自の研修を企画
- 県から一方的に伝達するのではなく、圏域をバックアップすることを意識した内容・運営とすることが重要

ケアマネジメント連携実践研修

【対象】 各圏域の自立支援協議会からの推薦者

【方法】 対面研修(半日 講義・演習)

【講師】 人材育成部会 会員



圏域で伝達研修を行うことをルール化



研修資料のデータは、全て提供



講義・演習後、圏域単位で今後の計画等を話し合う時間を確保



会場で発表し、全体共有

主任相談支援専門員向けフォローアップ研修

【対象】 主任研修を修了した者

【方法】 対面研修(1日 講義・演習)

【講師】 相談支援体制整備事業アドバイザー

○令和5年度の内容

- ①地域づくりと地域援助技術(講義・演習)
- ②相談支援における個別SV(講義・演習)

今後も継続してほしい
との声が多数



和歌山県の相談支援体制整備事業のまとめ・今後の課題

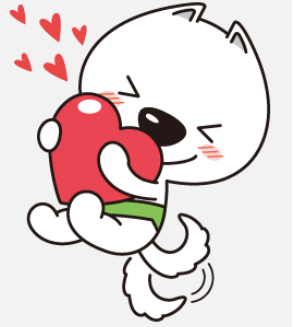
相談支援体制整備事業アドバイザーの声

- 各圏域(各市町村)のバックアップを意識した動き
- 他のADや県職員との連動
- 他圏域の動きを共有し、各市町村に考えさせる仕組みづくり



各市町村・基幹相談支援センター職員の声

- 他圏域の動きをタイムリーに確認できるため、非常に助かる
- 困ったときに相談できる相手(AD)がいることが心強い
- 中立的立場で市町村にも話をしてもらえることがありがたい



ADと協力して

市町村や基幹相談支援センターなどの関係者と

話ができる仕組み・仕掛けをつくること

今後の課題

- 県としてのバックアップのあり方
- 基幹やアドバイザーのなり手が見つからず、今の仕組みを継続していくことができるのか



2050年までに消滅可能性
自治体が県内30市町村中
23市町村も対象に...

ご清聴ありがとうございました

